

手賀沼と松ヶ崎城の歴史を考える会からの お知らせ

2006年8月21日

厳しい暑さが続く毎日、会員の皆さまにはいかがお過ごしでしょうか。
今年度に入り、4月に「総会&花野井歴史散策」、6月に「松ヶ崎城跡清掃と懇親会」を開催しましたが、7・8月以降の活動と今後の予定をお知らせいたします。

1) 松ヶ崎城跡北東側に看板 & 横断幕 (7月)

松ヶ崎城跡の北東側、北柏駅から柏公設市場へ北上するバス通り沿いに、立て看板と横断幕がお目見えしました。

看板は地主さんのお一人が設置され、当会は横断幕を製作しました。その企画を始め、中心となって製作したのが会員の久川玄二郎さん(今年度から会幹事)。6月から取り組み、材料は軽トラックの荷台を覆うビニールシートに白いガムテープ、スプレー式ペンキになりました。取り付け方も風力を考えなくてはならない難しい点でしたが、地主さんの協力で2本の木にロープを渡し、シートを固定することに。設置は7月16日。いろいろな準備・試行錯誤の甲斐があって、白い「松ヶ崎城跡」という文字とホームページアドレスが、緑のシートにくっきりと浮かぶ横断幕になりました。「とりあえず試作品」と話す久川さんですが、通りがかった多くの人に松ヶ崎城を知ってもらえるきっかけとなっています。



アドレスの周囲を覆ったマスキングテープの上からスプレーペンキで吹きつけ (7月15日)



「遠くからでも見える？」実際に斜面に置いて実験 (7月15日)



太いロープを、シートのハトメに通し、両端を木にしっかり縛りつけて完成 (7月16日)



地主さんが設置された看板。この二つを見て「松ヶ崎城はここだったのね」という声がさっそく入り始めました

2) 松ヶ崎城跡で竹炭焼きを。一緒に遊びませんか？

同じく久川さんの、「松ヶ崎城内にドラム缶窯を作り、炭焼きをしよう」という企画。今月から炭焼きブログ(*)も開設されましたが、その中で「城跡に伐採して堆積してある大量の竹や倒木を炭焼きに活用することを手始めに、城跡をいかに学び、遊び、なごみ、いやしの場に活用するか検討していきたい」「ついにスミヤキストになることにしました。スミヤキストの本当の意味はこれから勉強しますので、どうぞよろしく」と記しています。

8月19日現在は、松ヶ崎城内北側のやや開けた場所に窯設置の作業が始まったところ。また城内の片付けも兼ねて、竹を割る作業も進行中です。竹炭ができれば、銚子までサンマを買いに行き、サンマパーティーをするのが第一目標とか。「竹炭焼きの準備をしていると、これは遊びで、遊べば遊ぶほど城の入口あたりはきれいになってくるし、竹炭で焼いたサンマのジュウジュウする音や香ばしい香りも間近になってくると思うようになってきた」と久川さん。私も竹割りを少し手伝い、子供のころに戻ったような面白さを体験。しばらくは試行錯誤が続きそうですが、軌道に乗れば月に1回炭焼きを行う予定。一緒に「楽しんでみよう」と思われる方、ぜひご参加ください。

まず8月26日にドラム缶窯を設置し、1回目の火入れを行う予定です。詳細はブログか電話でお問い合わせを。

* 久川さんの炭焼きブログ <http://blog.goo.ne.jp/matsugasakijyodesumiyaki/>

(会ホームページのトップページからも入れます)

* 電話問合せ先 04-7134-8833 久川さん

3) 「地域史を語る会」を「例会」に統合。毎月第1土曜日午後開催

毎月第1日曜日に開催していた「地域史を語る会」。テーマを歴史だけでなく、自然や文化的な分野に広げ、例会に統合、また開催日時も変更します。会員の皆さまの親睦と同時に、地域のいろいろなことについて話し合う場にできればと思います。詳細は次の通り。ただし、当会主催の講演会・歩く会と重なった場合は、それらに振り替えます。

月例会 毎月第1土曜日午後1時～ アミュゼ柏

問い合わせ 090-2523-6113 青山さん

9月は、9月2日(土)アミュゼ柏工芸室 1時～

* 会費納入について

新年度になりました。平成18年度の年会費は2000円据え置きです。すでに納入いただいた方もいらっしゃいますが、まだの方は下記までお振込みいただくとありがたく存じます。よろしくお願いいたします。

会費振込み先

千葉銀行柏支店(店NO-008) 普通預金3461475(手賀沼と松ヶ崎城の歴史を考える会)

会費問い合わせ 大渡英子 04-7166-5653 (&Fax)

「お知らせ」制作 浦久淳子 04-7155-2351 (&Fax)